

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハートアイランドプラス上板橋		
○保護者評価実施期間	2025年2月15日		～ 2025年3月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	2025年2月15日		～ 2025年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月17日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な資格を持った職員が在籍しているので、多角的な支援が受けられている。	日々の取り組みを各職員の得意な部分、専門的な部分を活かせるよう配慮して担当を決めている。 また、終礼で各職員の目線からの情報共有を行い支援が偏らないようにしている。	各資格者の知識の共有にとどまらず、他の職員のスキルの共有も行き、チームとして均一な支援が行えるように各職員のスキルアップを図る。
2	保護者・児童のニーズをしっかりと把握し、個別支援計画書を作成している。 そのうえで、毎日取り組みの内容が固定化しないように工夫している。	職員側の意見の押し付けにならないように保護者様の意見もしっかり聞き、両者の認識を統一したうえで課題の洗い出しをする。 課題は各職員と児童にも共有をし、意識をして活動ができるようにしている。	各課題を意識しているので、日々の活動・日々の生活の中で必ずアプローチができるようにきっかけを意図的に作っていき、学びのチャンスが毎回必ずある状況を提供する。
3	支援プログラム・運営規定・支援内容などをしっかりと説明し支援の透明化が図られている。	見学の時や契約時にわかりやすい説明を心がけています。 また、アセスメント時や日々のInstagramでも取組を紹介している。	Instagramを見ていない保護者もいるため、連絡帳や送迎時の申し送りなどで、具体的にお伝えできるように全職員で共有していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	相談・申し入れ等があった際の迅速な対応	第一報を受けた職員が返答できないときに、引継ぎ漏れが発声してしまい返答・対応が遅くなる・できていない事がある。	連絡を受けたらすぐに共有できる体制の構築と、各職員が返答できる事を増やしていき解凍をすぐにもらえる体制になれるように職員の知識・スキルアップを目指す。
2	保護者会の開催やペアレントトレーニング・情報提供の機会がない	問い合わせがあったときに個別で対応をしているので、そこまでの困りごとがない保護者様とお話をする機会が設けられていない。	保護者会の開催やペアレントトレーニングについての研修を実施するなど、検討をしている。
3	子どもたちの生活空間の換気	日々喚起・清掃は欠かさずに行っているが、1方向にしか窓がないため構造上換気が難しい。	児童がいない時間は入口を開放して換気をするのと、空気清浄機を設置し施設内の空気がこもらないように対応していく。